

08. データファイルを直接書き換えてスケジュール設定する

＜設定ファイルについて＞

設定ファイルが置かれているパスは、upstab ファイルに schfilpath というエントリーがされていて、エントリーされているパスに置く必要があります。

ファイル名	詳細
weekly.dat	週間スケジュール設定が登録されているファイル
monthly.dat	月間スケジュール設定が登録されているファイル
daily.dat	単一スケジュール設定が登録されているファイル
process.dat	プロセスによる終了遅延が登録されるファイル

それぞれの設定ファイルのフォーマットは、以下のとおりです。

週間スケジュール設定登録ファイル(weekly.dat)の登録フォーマット

設定例	設定例の動作
sun X-X	日曜 起動しない日
mon 08:00-23:00	月曜 08:00に起動して23:00にシャットダウン
tue 08:00-23:00	火曜 08:00に起動して23:00にシャットダウン
wed 9:00-20:00	水曜 19:00に起動して20:00にシャットダウン
thu 08:00-23:00	木曜 08:00に起動して23:00にシャットダウン
fri 19:00-20:00	金曜 19:00に起動して20:00にシャットダウン
sat 10:00-23:00	土曜 10:00に起動して23:00にシャットダウン

月間スケジュール設定登録ファイル(monthly.dat)の登録フォーマット

設定例	設定例の動作
3/27 X-X	3/27起動しない
4/1 19:00-20:00	4/1 19:00に起動して20:00にシャットダウン
4/15 09:00-X	4/15 9:00に起動する

単一スケジュール設定登録ファイル(daily.dat)の登録フォーム

設定例	設定例の動作
today 22:00 tomorrow 09:00	本日 22:00にシャットダウン 明日 09:00に起動する

プロセスによる終了遅延が登録ファイル(process.dat)の登録フォーム

設定例	設定例の動作
upsg xsched	upsgもしくは、xschedプロセスが動いていると終了が遅延される

<スケジュールの設定方法について>

- 1.各設定ファイルに、希望のスケジュールを設定する。
- 2.upsdデーモンにハングアップシグナルを送る。

ps -ef | grep upsd

表示されたプロセスIDでハングアップシグナルを送る。

kill -HUP XXX

希望スケジュールどおり設定されているかの確認。

upshed -v -get

表示されたThis ShutdownとNext Startupの時間が正しいか確認して下さい。
希望の時間に設定されていない場合は、再度各設定をファイルを確認して1.の手順から設定し直して下さい。